

民間運営のインフラ見学ツアーを目指し 実験的にモニターツアーを開催しました。

湯沢砂防事務所・三国川ダム管理所、NEXCO東日本湯沢管理事務所は、地元的一般社団法人湯沢温泉観光協会と観光振興を支えるインフラ整備として防災事業や交通網整備の重要性を知っていただくことを目的としたインフラ見学モニターツアーを、初めて共同で企画しました。

従来のような管理者が、主体的に実施する現場見学でなく、民間の旅行会社が企画立案して有料で実施されるインフラツーリズムが全国で多く取り組まれています。湯沢町、南魚沼市にも多くのインフラが整備されており、様々な工夫がされた設備や工事が実施されており、貴重な体験、新たな発見もあるかと思えます。

今回の企画は、民間運営のインフラツアーを目指し、官民が共同でインフラツアーを開催しました。

インフラ見学モニターツアー概要

- ツアー名: 「ダムファン必見! ダムと関越トンネルの特別観覧」
- 実施日 ① 大源太砂防ダムと関越トンネル 見学コース
平成30年 6月30日(土)
- ② 三国川ダムと八海山魚沼の里 見学コース
平成30年 7月1日(日)
- 見学会参加人数: ①、②共に25名程度

旅行会社のホームページでツアー募集・申し込みが可能



ふだん見ることのできない施設を見学

大源太砂防堰堤補強工事見学

関越トンネル立坑の見学

初めての企画ということで多くの報道機関から取材がありました。

ガイドの長谷川さん
バスの中では地域の特産やイベントなど楽しいお話がありました。

県別参加者数

6/30: 26名(新潟8、東京7、群馬4、埼玉3、愛知2、神奈川2)
7/1: 9名(新潟4、東京2、神奈川2、富山1)

旅行会社からの意見

この度のモニターツアーが地域の魅力を感じさせる着地型ツアーになる可能性を探りました。次回のインフラツアー企画も決まりました。様々なインフラ施設を通して地域の魅力を発信していきたいと考えています。

インフラとは、産業や社会生活の基盤となる施設。英語のインフラストラクチャーの略。